

9月2日～9月8日 商品検査実績（検査中のものは除く）

- 微生物検査 233 検体
  - ・検査の結果特に問題はありませんでした。

●理化学検査 103 検体

食品添加物検査	8検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
残留農薬検査	コープ・ラボに6検体依頼しました。検査の結果問題ありませんでした。	
簡易農薬検査	8検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
PCR検査	畜種判別検査	今週は実施しておりません。
	遺伝子組換え食品（大豆）検査	今週は実施しておりません。
	米のDNA異種米判定	今週は実施しておりません。
米鮮度判定	今週は実施しておりません。	
産地判別検査	今週は実施しておりません。	
卵鮮度判定	46検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アレルゲン検査	16検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
ヒスタミン検査	10検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	
アフラトキシン(カビ毒)	今週は実施しておりません。	
放射性物質検査（スペクトロメータ※）	9検体実施しました。検査の結果問題ありませんでした。	

※NaI シンチレーションスペクトロメータ：<sup>しゃへいたい</sup>遮蔽体付検査機器で核種を特定できるもの：ヨウ素 131、セシウム 134、セシウム 137 を測定

品質保証室で実施している商品検査についてお知らせします

・アレルゲン検査

食品に表示する義務がある特定原材料は2023年3月にくるみが追加（表示ラベルの切り替えを行うための経過措置期間は2025年3月31日まで）され、『えび、かに、くるみ、小麦、そば、卵、乳、落花生（ピーナッツ）』の8品目です。また、特定原材料に準ずるものとして、『アーモンド、あわび、いか、いくら、オレンジ、カシューナッツ、キウイフルーツ、牛肉、ごま、さけ、さば、大豆、鶏肉、バナナ、豚肉、まつたけ、もも、やまいも、りんご、ゼラチン』の20品目は表示が推奨されています。ならコープでは、表示義務がある7品目（くるみは検査準備中）について、イムノクロマト法による検査キットを用いて検査し、本来入っているはずのない商品に、製造工程上などで意図せずに混入していないかを確認しています。2022年度は新規取り扱い商品、供給している商品など536検体を確認しました。

